



RIテーマ

会報

クラブ 会長テーマ

『家和万事成』『利他の心』で親睦と奉仕に自ら率先しよう



2006-10-10 第762回例会 NO. 17-13 2006-10-18 発行

◎司会 SAA委員会 足立潤三郎

◎点鐘 会長 関岡 俊二

◎国歌斉唱

ロータリーソング『奉仕の理想』

ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介 会長 関岡 俊二

東京多摩RC 会長 小林 誠治 様

◎会務報告 会長 関岡 俊二

- 多摩東グループ第1回親睦ゴルフコンペ
11月22日(水) オリンピックカントリークラブ
(山梨県上野原)にて開催。各クラブ4名の参加要請
がありました。
- 多摩東グループ第3回グループ協議会
10月17日(火) 午後6時30分より、狛江にて
開催。会長・幹事・職業奉仕委員長が出席予定。
- 会員候補者の推薦が1名ありました。
本日の理事会にて承認された場合、来週が合同例会
のため会務報告ができませんので会員の皆様にFA
Xをいたしますので異議のある方は1週間以内にお
申し出下さい。
- 国際ロータリー第2750地区ロータリー財団奨
学委員会より2008~2009年度R財団奨学生
募集要項が届きました。応募者がいましたら事務局
へお問い合わせ下さい。
- 「よこやまの道」遊歩道完成
今朝の朝日新聞に掲載され10月14日、28日に
記念ウォーキング大会が開催されます。当クラブも
菊池年度に石碑を建立しました。興味のある方はご
参加下さい。
- 本日例会後、事務局にて理事会を開催しますので
理事の方はご出席下さい。

❖生奥和尚の3分間法話❖

四訓：川はいつも流れていなくてはならぬ
頭はいつも冷えていなくてはならぬ
目はいつも澄んでいなくてはならぬ
心はいつも燃えていなくてはならぬ

◎幹事報告 幹事 萩生田政由

来週10日(火)の例会はガバナー訪問です。お
間違えのないようご出席願います。

配布物：スクラッチ会ご案内・職業奉仕とは(200
6年ロータリアン必携抜粋)

回 覧：ソルトレーク国際大会電子会報・東京世田谷
中央RC創立10周年記念誌・東京世田谷南
RC「続ロータリー情報の広場(35周年記念)」
・第3回RYLAセミナープログラム

◎ガバナー訪問3RC合同例会について

ホストクラブ(東京多摩RC) 会長 小林 誠治
10月10日(火)ガバナー訪問3クラブ合同例会開
催に向けお願いに参りました。8月25日に福岡県職
員が飲酒運転で死亡事故を起こしました。酒類を提供
した人或いは勧めた人も犯罪になります。合同例会当
日はそういう事態を起こさないようお願いいたします。

【委員会報告】

◎出席報告 出席委員会 篠崎 一雄

会員総数 37名
出席義務者数 36名(出席免除者2名)
出席者数 24名
欠席者数 12名(事前MU1名)
出席率 69.44%

補填MU：阿部 華歌 10/3 東京多摩RC

小城 章員 10/4 理事会

9/20 最終訂正出席率 77.77%

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会 大松 誠二
関岡 俊二 多摩RC小林会長先週の座禅会に引き続き
ようこそ。来週のガバナー訪問宜しくお願
いします。

萩生田政由 赤尾様、本日の卓話宜しくお願ひ致します。
大松 誠二 先週の座禅例会は楽しかったですね。関岡
住職お世話様でした。

足立潤三郎 赤尾さん、卓話お世話様です。宜しくお願
ひ致します。

津守 弘範 赤尾さん、卓話宜しく。

河本 昇 先週の座禅例会、楽しかったです。車の運
転の為、美味しいお酒飲めず残念。

加藤喜三郎 赤尾さん、卓話楽しみです。

城 正太 先日の移動例会で貴重な体験をさせて頂き、
ありがとうございました。

本日の合計¥12,000 (累計¥315,354)

◎その他委員会報告

*ゴルフ同好会 ゴルフ部幹事 篠崎 一雄

1. 「スクラッチ会ゴルフコンペ」のご案内

日時：10月25日(水)

場所：東京国際カントリー倶楽部

詳細は配布資料のとおりです。現在4組を予定して
います。大勢の参加をお願いします。締め切り日は
10月15日(日)です。FAXでご連絡下さい。

2. 「多摩東グループ第1回親睦ゴルフコンペ」

関岡会長よりご案内がありました。集合は午前8時
です。各RCより1組4名参加のご案内を頂いてい
ます。当日は例会と重なるためメイクアップが可能
です。4名の代表参加をお願いします。申し込みは
10月20日(金)までに私へご連絡下さい。

*職業奉仕委員会 委員長 足立潤三郎

今月は職業奉仕月間です。職業奉仕がRCの中でどう
いう位置にあるかを繰り返しおさらいすることに意義が
あります。そこで本日配布の「ロータリー綱領」で職業
奉仕の立場をご説明します。

(以下 綱領に沿って説明がありました)

◎卓話「職業奉仕」の個人の責務

地区職業奉仕委員長 赤尾 恭雄

本日は地区職業奉仕委員会の立場で話すことになっ
ていますが、自クラブなので堅い話は無しでお話します。

悲しいニュースをお知らせしなくてはなりません。こ
れは自分自身の戒めと思って聞いて頂きたい。8月末か



ら9月末にかけてロータリアンが関わった事件が3件も
報道されました。(横浜の産婦人科医による事件、福島県
の公共工事を巡る談合事件、北陸での医療ミスによる死
亡事故)今、RCでは何かが足りないと言わざるを得
ない。クラブの活性化を図る動きの中でCLPや地区の
DLP強化に目がいっているが、こういう事を放置して
いると城を築く前に地盤から崩れて行く可能性がある。
綱領の第2項は職業奉仕を意味している。職業奉仕にお
いて「個人の責務」と「クラブの責務」があるが中核を
なすのは「個人の責務」である。「クラブの責務」とは
「個人の責務」を高揚させるためにクラブはプランを考
えて実施する。その責務がクラブにある。

今はI serveを強調しなくてはいけない。I serveが消
えWe serveの時代ではないかというところもあるがI
serveがなければRCではない。職業奉仕は金看板とい
うが今はくすんで来ている。個々の責任で磨き直さな
くしてはならない。「我々は個人の責務を果たすために何を成
すべきか」を一言で表したのが「ボケーションナルメン
テナンス」である。

我々の職業は天職という理解の元にある。天職として
の要件を常に維持していくのがロータリアンの使命であ
る。自分の職業について振り返り社会貢献をしているの
か、貢献していないのなら自分はどういう姿勢で望んで
いるのかを折に触れ振り返ることは必要である。(中略)

RCの中核である我々ロータリアンが頑張らないとR
Cも寂びれてしまう。当クラブ創立時を思い出して頂き
たい。模範的なクラブとして周囲に認められていた。先
ず当クラブからそういう雰囲気を作っていきたい。その
ためお互い努力して行きたい。

◎点 鐘

会長 関岡 俊二

(今週の担当 小早川典克)